

職場見学会実施報告書（第2回）

千葉県児童家庭課人材育成確保対策室

1 参加対象

千葉県の児童相談所、県立児童福祉施設（生実学校・富浦学園）で働くことを検討されている方（18歳以上の方）

2 実施概要

【事前オリエンテーション】

- (1) 開催日時 令和6年11月21日（木）13:30～13:45
- (2) 実施方法 オンライン（Zoom）
- (3) 実施内容 顔合わせ、諸注意説明

【職場見学会】

- (1) 開催日時 令和6年11月28日（木） 10:00～17:00
- (2) 実施方法 貸し切りバスにて施設2か所を訪問
- (3) 参加者 13名（申込15名のうち2名不参加）
- (4) 実施内容 中央児童相談所、富浦学園を訪問し、訪問先施設内の見学、座談会等
- (5) 実施スケジュール

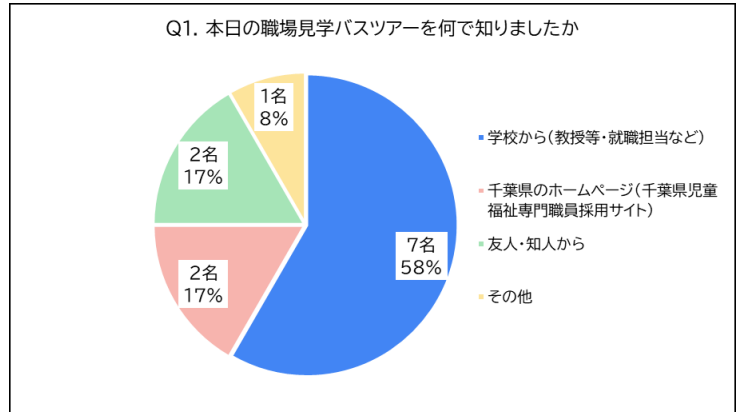
9:55 JR蘇我駅改札付近 集合
10:00～10:30 移動
10:30～12:00 中央児童相談所
12:00～13:00 移動
13:00～13:50 房総の駅とみうら お昼休憩・自由行動
13:50～14:00 移動
14:00～16:00 富浦学園
16:00～17:00 移動
17:00 JR木更津駅前 解散



【アンケート結果】

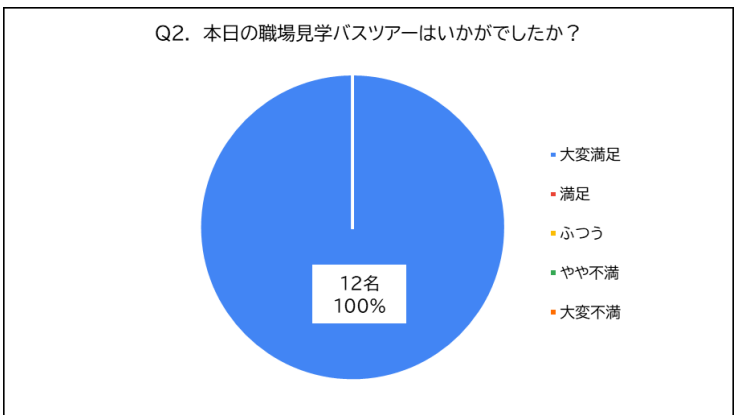
Q1. 本日の職場見学バスツアーを何で知りましたか

学校から (教授等・就職担当など)	7名
千葉県のホームページ (千葉県児童福祉専門職員採用サイト)	2名
友人・知人から	2名
その他 (第1回キャンセル待ち対象 第2回開催メール配信)	1名



Q2. 本日の職場見学バスツアーはいかがでしたか？

大変満足	12名
満足	0名
ふつう	0名
やや不満	0名
大変不満	0名



Q3. バスツアー全般について（一部抜粋）

- ・ 児相というと、とても堅いイメージや暗いイメージがあったのですが、中央児童相談所はとても綺麗で明るく雰囲気もよくイメージが変わりました。
- ・ 児童相談所は、忙しいお仕事というイメージがありましたが、想像していた雰囲気とはかなり異なりました。大変な仕事だからこそ休みを取りやすい環境にしている、働きやすい職場だと感じました。
- ・ 虐待親から子どもを守るという一方的な考えではなく、その保護者はどうして虐待をしてしまったのか、どう話し合っ解決の計画を立てるのか、子どもはどのような状態なのか、子どもへのアプローチはどうすべきなのか、などを職員間で一緒に考え、関係機関と連携しつつ、家庭の課題解決を目指して働いていらっしゃる事が理解できました。
- ・ 富浦学園を見てみて、自分が想像していたところと全く違い、本当の家のようで驚いた。先生方も接しやすく、働けたら楽しいだろうなと感じた。
- ・ 施設の見学や職員さんの話を伺う機会は大学ではなかなかないのでとても貴重な体験でした。
- ・ 1日で児童相談所と児童養護施設の両方を見学し、職員さんの話を聞くことができたことで児童福祉分野における理解が深まりとても勉強になりました。
- ・ 実際に働いている人の話を聞け、将来のことを想像しやすく、このツアーを通して、より児童福祉に関わりたいと考えることができた。
- ・ 表面上でしか知れなかった場所や職種の内部を知ることができ、とても良い経験になった。一步踏み出せていなかった部分・分野について深く知ることで、より興味が湧いた。
- ・ 採用後の働き方についてもお伺いできたため、不明点も解消され仕事への理解と意欲が高まりました。
- ・ 将来は児童分野のお仕事（特に児童相談所）をしたいと改めて強く感じました。